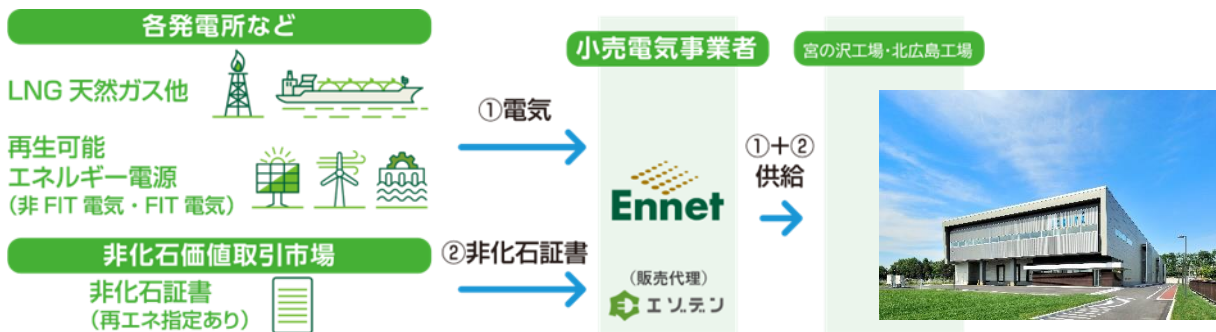


「白い恋人」製造時の電力を実質再生可能エネルギーに転換 電力使用におけるCO₂排出実質ゼロを達成 ～宮の沢・北広島工場で年間約6,500トン削減～

石屋製菓株式会社(本社:札幌市西区 代表取締役社長:石水 創)は、主力商品「白い恋人」を製造する宮の沢工場(札幌市西区)および、北広島工場(北広島市)で使用する電力を実質再生可能エネルギーに切り替え、電力使用によるCO₂排出が実質ゼロになったことをお知らせします。

弊社は主力商品である「白い恋人」を環境配慮型商品にすべく取り組みを進めており、同商品の製造工場である北広島工場で7月より、宮の沢工場で9月より使用する電力を実質再生可能エネルギーへ転換いたしました。

弊社は、代理店である株式会社エゾデンを介し、株式会社エネット(以下エネット)と小売供給契約を締結しておりますが、このたびエネットの再エネ導入支援メニュー「EnneGreen」を導入し、電気(主に天然ガス発電等の電気)に再エネ指定の非化石証書を組み合わせることで実質的に再生可能エネルギー電気(二酸化炭素排出量がゼロ)100%を実現しました。



<適用範囲>

- ・宮の沢工場(工場棟、事務所棟、サッカー場 他)
- ・北広島工場

<再生可能エネルギー転換の効果(年間)>

| 施設名 | 使用電力量(kWh) | 削減効果(見込み) |
|---------------------|---------------|--------------------------|
| 宮の沢工場* ¹ | 4,248,304kWh | ▲2,337トン-CO ₂ |
| 北広島工場* ² | 7,624,618kWh | ▲4,194トン-CO ₂ |
| 合計 | 11,872,922kWh | ▲6,531トン-CO ₂ |

*1) 算出期間:工場棟2019年4月から2020年3月、事務所棟・サッカー場2021年4月～2022年3月

*2) 算出期間:2021年7月～2022年3月(4～6月分は平均値で試算)

当社は「しあわせをつくるお菓子」の企業理念のもと、“100年先も、北海道に愛される会社へ”という長期ビジョンの達成に向け、持続可能な事業活動を通じて北海道に貢献してまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】

石屋製菓株式会社 広報CSR推進担当 : 亀村、遠藤
TEL:090-2693-1485 E-mail:t.kamemura@ishiya.co.jp、m.endo@ishiya.co.jp